















※【新】:新規事業
 【創】:しあわせ信州創造経費事業
 【地】:地域振興局長の要望・提案反映事業

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
1 DMO構築事業費 [080101] 	県観光機構に設置した「DMO形成支援センター」を通じ、広域型DMOの形成、人材の育成・確保などの支援を行うことにより、観光地域づくりを担う県内の経営体づくりを進めます。 ・観光地経営人材の育成支援 【新】 ・地域DMO、観光関係団体、市町村等も利用可能なアンケート調査集計分析システムの構築 ・広域的な観光地域づくりを推進するためのシンポジウム等の開催 等 *延べ宿泊者数:2,075万人(2019年) *外国人延べ宿泊者数:200万人(2019年) *観光消費額:7,618億円(2019年) (一部 地方創生推進交付金活用事業)			
山岳高原観光課	H31予算	52,842	H30当初	54,670
2 外国人にもわかりやすい案内標識整備促進事業費 [080101]  	世界級リゾートと呼ぶにふさわしい受入環境の形成に向けて、外国人観光客の視点に立った案内標識の整備を促進します。 【創】 1 外国人チームによるモニター調査の実施 【創】 2 モデル地域における案内標識整備計画策定に係る支援 【創】 3 外国人にもわかりやすい案内標識の整備補助 ・事業主体 市町村、事業者等 ・補助率 1/2、1/3 4 事例集の作成 *外国人チームによるモニター調査箇所数:4地域(2019年度) *H30モデル地域における標識整備補助:4地域(2019年度)			
山岳高原観光課	H31予算	44,450	H30当初 [H30.9補正]	0 [2,974]
【新】【創】【地】 3 「Japan Alps Cycling(ジャパンアルプスサイクリング)」ブランド構築事業費 [080102]  	アルプスの雄大な景観や、歴史・文化など豊富な観光資源を活かし、本県を「サイクルツーリズムの聖地」として確立するため、サイクルツーリズムを推進する方々とともに、イベントやお勧めコースを紹介する専用ウェブサイトを構築します。 ・「長野県サイクルツーリズム推進協議会(仮称)」の設立 ・サイクルツーリズムの専用ウェブサイトの構築・運営支援 *延べ宿泊者数:2,075万人(2019年) *外国人延べ宿泊者数:200万人(2019年) *観光消費額:7,618億円(2019年) (地方創生推進交付金活用事業)			
山岳高原観光課	H31予算	6,098	H30当初	0

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
4 「温泉地 Re・デザイン」 事業費 [080301]  観光誘客課	県内温泉地への誘客を促進するため、旅行者ニーズの変化等を踏まえた新たな視点や発想で、観光客の滞在のカタチを温泉地自らが検討・実行する取組を支援し、本県温泉地の新たな魅力を創出します。 ・「温泉地 Re・デザイン研究会」の開催 【新】 ・「ONSEN・ガストロノミー・ツーリズム」等をテーマにしたシンポジウムの開催 【新】 ・モニターツアーの実施 *温泉地 Re・デザイン研究会分科会の設置:4地域(2019年度)			
5 ユニバーサルツーリズム 推進事業費 [080301]   観光誘客課	長野県の強みである山岳高原観光地において、誰もが安心して旅を楽しんでいただけるよう、ユニバーサルな観光地域づくりを進めます。 1 ユニバーサルツーリズム推進会議の開催 2 モデルコースの設定 3 着座型スキー、アウトドア用車いすの導入支援 ・事業主体 市町村、事業者等 ・補助率 1/2 【新】 4 ユニバーサルツーリズムの戦略的な情報発信と商品造成支援 *モデルコース設定:4コース(2019年度) (一部 地方創生推進交付金活用事業)			
6 MICE誘致基盤強化事業費 [080303]  観光誘客課	大きな経済効果、発信効果が見込まれるMICEの誘致に向け、新たに国際会議等の県内での開催を支援するなど、誘致促進に取り組みます。 ・MICE誘致推進員の設置 ・MICE誘致に向けた情報発信 【新】 ・県内での国際会議等の開催経費を助成 *国際会議等の開催:10件(2019年度)			
7 観光情報の戦略的発信 強化事業費 [080304]  観光誘客課	3つのサイトに分散している県の公式観光サイトを統合して、観光コンテンツを充実するとともに、AIを駆使した最新のデジタルテクノロジーを活用し、顧客の嗜好に応じたデータ分析を行い誘客を促進するウェブサイト을新たに構築し、観光情報の発信を強化します。 *サイトへの訪問数(セッション数):3,359,353(2017年度)→5,039,000以上(2019年度)			
	H31 予算	1,959	H30 当初	963
	H31 予算	9,664	H30 当初	4,545
	H31 予算	7,809	H30 当初	3,806
	H31 予算	34,866	H30 当初 [H30.9補正]	0 [3,240]

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
8 観光業就業促進・生産性向上対策事業費 [080302]   観光誘客課	緊急に対応すべき即効性のある人手不足対策、労働生産性を上げて「稼ぐ」観光地域づくりを担う人材育成策を両輪として推進し、観光業の就業促進・生産性向上を図ります。 【創】 ・観光業における外国人材の採用支援 【創】 ・観光業の未来を拓くキャリアビジョンの情報発信 【新】 ・つながり人口を活用した観光地域プロデューサーの発掘・養成 【新】 ・「観光業就業促進・生産性向上協議会」の設置 ・観光業インターンシップの推進 ・観光地域づくり寄付講座の開設 等			
	*宿泊業、サービス業就業者数:76,450人(2022年) (地方創生推進交付金活用事業)			
	H31予算	17,084	H30当初	5,549
9 インバウンド戦略推進事業費 [080401]   観光誘客課国際観光推進室	インバウンド誘致を推進するため、外国人が興味を抱く多様な旅行商品の造成やキャッシュレス化などの受入環境整備を促進するとともに、マーケティングを踏まえた国別戦略に基づくプロモーション活動を実施します。 【新】 ・外国人旅行者の長期滞在を促すNAGANOベスト1,000旅行商品造成 【新】 ・長野県内周遊フリーパス「Nagano Pass(仮称)」の造成 【新】 ・キャッシュレス環境の充実など受入環境整備の促進 ・国別戦略に基づくプロモーション活動の実施 等			
	*外国人延べ宿泊者数:200万人(2019年) (一部 地方創生推進交付金活用事業)			
	H31予算	114,334	H30当初	112,736
【新】【創】 10 営業本部設置事業費 [080201]    山岳高原観光課信州ブランド推進室	長野県営業本部を設置して、農林水産物及び同加工品、伝統工芸品等の県外販路の開拓・拡大に向けた営業活動、情報発信等を実施し、生産から販売まで一貫した本県のマーケティング支援体制を構築します。 ・市場や消費者の動向等を踏まえた戦略に基づく販路開拓 ・マッチングサイト等を活用した県外需要者とのマッチング支援 ・重点品目を中心としたブランディングから売込みまでの事業者支援 ・県外・海外市場の反応の産地等への適切なフィードバック ・営業活動と連動したメディア・インターネットなどでのプロモーション			
	*営業本部の活動による取引成約額:5億円(2019年度) *営業本部が開拓する新規販路件数:500件(2019年度)			
	H31予算	90,221	H30当初	0